

## II 図書館情報学課程

本学では図書館情報学課程として、司書資格取得を希望する学生のための司書養成のカリキュラムと、学校図書館司書教諭資格取得を希望する学生のための学校図書館司書教諭養成のカリキュラムがある。

### 1. 司書資格

司書資格は、図書館の専門職員としての資格である。現代は記録されたデータ・情報・知識が重視される社会であり企業体などにおいても有用な資格である。

本学の司書の養成にあたっての教育方針は、①司書職員としての知識を授け、応用的能力を養うこと、②社会（職場）において情報を管理する能力を養うこと、③家庭において読書指導ができる能力を養うこと、の3点である。

本資格取得者は、主として以下のような図書館で専門的職務を行う。

#### 司書資格と図書館

- 公共図書館（都道府県立図書館、市町村立図書館、私立図書館）
- 大学図書館（国公立大学図書館、私立大学図書館）
- 専門図書館（国公立の研究所、試験所や私企業の情報管理室など）
- 学校図書館（小学校、中学校、高等学校の図書館）

\* 司書資格の場合は、事務職員として学校図書館の運営にあたる。

#### 〈履修上の注意〉

- 1) 「情報資源組織演習（目録）」を履修するには、「情報資源組織論（目録）」を修得していること。
- 2) 「情報資源組織演習（分類）」を履修するには、「情報資源組織論（分類）」を修得していること。
- 3) 「情報サービス演習A」を履修するには、「情報サービス論」を修得していること。
- 4) 「図書館情報資源特論」を履修するには、「図書館情報学概論」、「図書館情報資源概論」、「情報サービス論」を修得していることが望ましい。
- 5) 図書館実習を履修するには、原則として、図書館司書養成のカリキュラムの16単位以上を実習実施前に修得していること。
- 6) 図書館実習を希望する学生は、実施年次に「図書館実習生調書」用の写真2枚（縦4cm×横3cm）を用意しておくこと。
- 7) 履修者は図書館情報学課程費を教育支援課が指定した期日までに納めること。
- 8) 図書館情報学課程科目で修得した単位は、学科専門科目に算入される科目を除き、卒業要件単位数には含まれない。

表1 図書館司書カリキュラム

授業科目の名称	単位		開講期			対象学年	授業形態 (面接講)	専門科目	備考	○印週1回授業	○印週2回授業
	必修	選択	春学期	秋学期	その他						
<b>司書資格に関する科目</b>											
生涯学習概論	2		○			2~		P·A·J			
図書館情報学概論	2		○	○		2~		A·J			
図書館制度・経営論	2		○	○		2~					
図書館情報技術論	2		○			2~		P			
図書館サービス概論	2		○			2~		A·J			
情報サービス論	2		○			2~		P			
児童サービス論	2			○		2~					
情報サービス演習A	1		○	○		2~		P			
情報サービス演習B	1		○	○		2~		P			
図書館情報資源概論	2			○		2~					
情報資源組織論(目録)	2		○	○		2~					
情報資源組織論(分類)	2		○	○		2~					
情報資源組織演習(目録)	1		○	○		2~					
情報資源組織演習(分類)	1		○	○		2~					
図書館基礎特論		2	○			2~					
図書館サービス特論		2		○		2~					
図書館情報資源特論		2	○			2~					
情報メディア史		2	○			2~		P·A·J			
図書館情報学演習		2		○		3~					
図書館実習		2		○		3~					
合計	30										

P…政治経済学科専門科目 A…欧米文化学科専門科目 J…日本文化学科専門科目  
上記学科の専門科目として算入される。

3科目6単位以上選択

## 2. 学校図書館司書教諭資格

学校図書館は、学校の教育課程の展開に寄与するとともに、児童または生徒の健全な教養を育成する場として学校教育には欠くことのできない重要な設備である。「学校図書館法の一部を改正する法案」が施行されたことに伴い、2003年4月から、12学級以上の小学校・中学校・高等学校に、学校図書館の専門的な職務を担当する教員である司書教諭を配置することが義務づけられた。

本学の学校図書館司書教諭の養成にあたっての教育方針は、①学校図書館司書教諭としての自覚をもった人材を養成すること、②学校教育において、学校図書館を理解・認識させ学校図書館の経営に寄与できる人材を養成すること、③コンピュータ等機器の開発普及に対応して、それらの機器を自由に利用できる知識と技術とを養う教育を行うこと、の3点である。

本資格取得者は、小学校・中学校・高等学校の教員として勤めた際に、その小学校・中学校・高等学校に設置されている学校図書館の運営にあたることができる。

### （履修上の注意）

学校図書館司書教諭資格を取得するには、司書教諭に関する科目（表2）を全て修得するとともに、教員免許状の取得が条件となる。

表2 学校図書館司書教諭カリキュラム

授業科目	単位		開講期		対象 学年	授業形態 (単位講義)	専門 科目	備考	○印週1回授業	○印週2回授業
	必修	選択	春学期	秋学期						
<b>司書教諭資格に関する科目</b>										
学校経営と学校図書館	2		○		2~		C			
学校図書館メディアの構成	2			○	2~		C			
学習指導と学校図書館	2		○		2~		C			
読書と豊かな人間性	2		○		2~		C			
情報メディアの活用	2			○	2~		C			
合計	10									

C…子ども教育学科専門科目

上記学科の専門科目として算入される。